



令和4年度 学校便り2月号

うわぼ

明るく 正しく たくましく
湧水町立上場小学校 2月15日発行

地域に支えられた上場小

教頭 二木 綾子

私が上場小学校に教頭として赴任してから2年11か月が過ぎようとしています。全校児童16人の小さな上場小学校。本校の教育の充実には、地域の支えがあることを強く感じています。

朝の登校指導で子供達の安全を見守ってくださる方々。樹木の剪定や学校池の清掃等学校の環境整備にボランティアで関わってくださる方々。

野外体験活動、伝統芸能の継承等子供達の教育活動に御協力くださる方々。

校区内でお目にかかる「こんにちは、いつもお疲れ様」と声をかけて子供達や先生方のがんばりをほめてくださる方々。

様々な場面で、多くの方が学校に関わり、子供達の健全育成に繋がる大きな力になってくださっています。

地域と学校が連携することは、子供達の教育が充実することのほか、地域の教育力が高まり地域全体の活性化にも繋がると思います。

これからも上場小学校が上場地区の起点となり、地域の方々の生活の充実に寄与できる存在としてあり続け、地域に開かれた学校づくりを目指していきます。今後もより一層の御支援、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



ひと声添えたあいさつ運動



伝統芸能の指導



高齢者との触れあい活動

◆キャリア教育の充実◆

～鹿児島国際大学生との交流・消防士さんの講話～

1月14日(土)、鹿児島国際大学生との3回目の交流活動を行いました。この日5・6年生は大学生にサポートしてもらいながら将来になりたい職業について調べ、発表会をしました。また、本校子供達になりたい職業No.1である消防士を招いて、全校でお話を聞きました。自分の夢に向かって努力することの大切さや職業に就くプロセスなど学ぶことができ、充実したキャリア教育の取組となりました。



◆森林教室第2弾～椎茸駒打ち体験◆

始良・伊佐振興局による森林教室の第2弾は椎茸の駒打ち体験でした。湧水町の特産品の一つである椎茸。栽培農家の方も上場地区には多くいらっしゃいます。

その栽培法を学び実際に菌を打ちました。ドリルで穴を開けると、おっかなびっくりの子供達もいましたが、時間が経つにつれて慣れた手つきで駒打ちができていました。駒を打った原木は持ち帰り、観察しながら育てます。椎茸が生えてくるのは2年後ですが、根気強く育てていきます。



◆新1年生を迎えて◆

1月31日(火)、4月に入学してくる新1年生の体験入学・入学説明会を行いました。

体験入学では1・2年生が学校生活の紹介や学校探検をしてくれました。新1年生は、学校生活の様子を目をきらきらさせて聞いたり見たりしていました。

令和5年度は、男の子4人が仲間入り。春の入学式が待ち遠しいです。



◆教育活動の紹介◆



調理員さんとの交流給食



SBエナジー出前授業



顔分集会



みんなで遊ぼう集会

2月後半・3月の行事予定

- 28日(火) 学校運営協議会
開かれた学校づくり委員会
上場小いじめ・不登校等防止チーム会議定例会
- 3/1日(水) なわとび挑戦会(授業参観)
学級PTA
- 10日(金) 6年生を送る会、お別れ遠足
- 13日(月) 卒業式練習開始
- 23日(木) 第75回卒業式
- 24日(金) 令和4年度修了式、離任式
- 25日(土) PTAリサイクル活動(9:00～)
- 27日(月) 小中連絡会
- 29日(水) PTA会計監査